

2024年5月31日

2050年カーボンニュートラルの達成に向けた取り組みを加速

再生可能エネルギー電力の活用を「オフィス、工場、建設現場」を対象に推進

- 高圧電力を使用するオフィス・生産工場を対象に再生可能エネルギー電力に切り替えを実施
- 建設現場の仮設電気はトラッキング付非化石証書発行の再生可能エネルギー電力へ切り替え
- 再生可能エネルギー電力の購入・活用を推進し、PLTグループ^{※1}としてRE100^{※2}の達成を目指す



イメージ（生成AIを活用して制作した再生可能エネルギーのイメージ画像であり、実際の施設とは異なります。）

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 作尾徹也）は、当社が営業拠点として活用するオフィスおよび国内の生産工場で使用する電力、当社が施工する建設現場の仮設電気を対象に、2024年4月より順次、再生可能エネルギー電力の調達・活用を開始し、CO₂排出量削減によるカーボンニュートラルの実現を目指します。

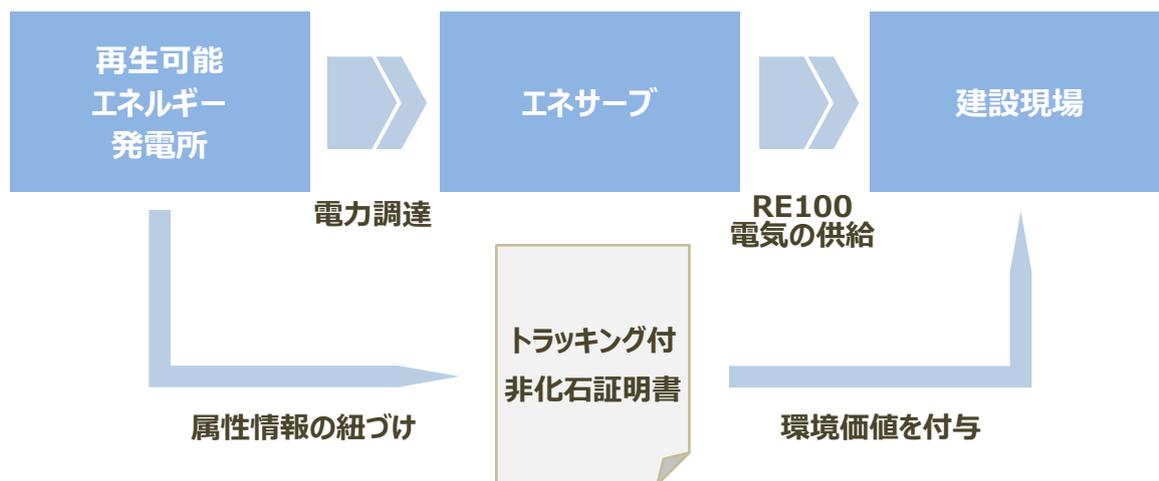
プライム ライフ テクノロジーズグループ（以下、PLT）では、当社に加えパナソニック ホームズ株式会社、トヨタホーム株式会社の住宅 3 社のオーナーおよびリフォーム工事の契約者を対象とした太陽光発電システムの余剰電力買取サービス「PLT でんき」や、オフサイトPPA および オンサイトPPA等を活用し、事業活動に伴う電力使用から発生するCO₂（スコープ2）の排出削減を進めています。このたびミサワホームでは、これらに加え、全国の住宅展示場を含む営業拠点、生産工場、建設現場における使用電力を再生可能エネルギーに切り替えます。

全国21拠点（オフィス15か所、生産工場6か所）では高圧電力^{※3}をミツウロコグリーンエネルギー株式会社からの再生可能エネルギー電力に、建設現場の仮設電気はエネサーブ株式会社が再生可能エネルギー発電所より調達し、トラッキング付非化石証書を発行し環境価値を付与したRE100電気（CO₂フリー）に順次切り替えを進めます。

これらの取り組みにより、当社グループの再生可能エネルギー化率は2023年度実績の2%から、2024年度には40%^{※4}を達成する見込みです。

今後は当社グループ会社へも再生可能エネルギーの活用範囲を拡げ、同エネルギー比率をさらに向上させ、PLTが掲げる事業活動における再生可能エネルギー化率2030年60%、2040年までに100%の目標達成を目指します。

■ 建設現場における再生可能エネルギー電力の調達フロー



以上

※1 PLT：プライム ライフ テクノロジーズの略称。当社はプライム ライフ テクノロジーズ株式会社の100%子会社です。

※2 RE100：100% Renewable Electricity（再生可能エネルギー100%）

※3 標準電圧6,000V以上

※4 23年度実績をベースにした当社試算。

この件に関する問い合わせ先

ミサワホーム(株) 管理本部 広報・渉外部 コーポレートコミュニケーション課 阿部正成

TEL：03-3349-8088/FAX：03-5381-7838/E-mail：koho@home.misawa.co.jp

参考資料

ミツウロコグリーンエネルギー株式会社 会社概要

社 名 : ミツウロコグリーンエネルギー株式会社
代 表 者 : 代表取締役社長 坂西 学
本社所在地 : 東京都中央区日本橋二丁目11番 2 号 太陽生命日本橋ビル14階
設 立 : 2000年3月
主な事業内容 : 発電及び売電事業
: 新電力（特定規模電気事業者） 電力の小売り・卸 事業
: 都市ガス小売事業

エネサーブ株式会社 会社概要

社 名 : エネサーブ株式会社
代 表 者 : 代表取締役社長 井上 博司
本社所在地 : 滋賀県大津市月輪2丁目19番6号
設 立 : 1965年12月
主な事業内容 : 電力設備の保守点検代行サービス業務
: 電力小売事業
: 電力負荷平準化、省エネルギー化、ESCO事業およびCO2削減化に関する調査、
実施案の策定、提案と実施